

～我々 J A グループ兵庫は、下記の方針を定め令和 4 年度～ 6 年度の 3 ヶ年において
県下約 8 0 0 箇所の定点を設置し土壌分析を実施、その結果の基づいて「施肥設計見直し」を取り組む～

J A グループ兵庫「みどりの食料システム戦略」に基づく肥料低減取組方針

現状の肥料情勢は、世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ侵略等の影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し肥料価格が高騰している。

その状況下で国は、早急対策として「肥料コスト上昇分の一部支援（7割補填）」による「農業経営への影響緩和化と化学肥料使用量低減」を実施、また中長期ビジョンとして持続可能な食料システムの構築を目指す「みどりの食料システム戦略」による化学肥料の使用量を 2030 年までに 20%、2050 年までに 30%低減する目標を掲げている。

よって我々 J A グループ兵庫も国の方針である「みどりの食料システム戦略」に基づく肥料低減取組を実施し、「兵庫県農業」の持続可能な仕組みを構築する。

まず J A グループ兵庫として、国の中間目標である 2030 年までに化学肥料 2 割減を達成する。そのために「施肥設計の見直し」を早急に取り組む。

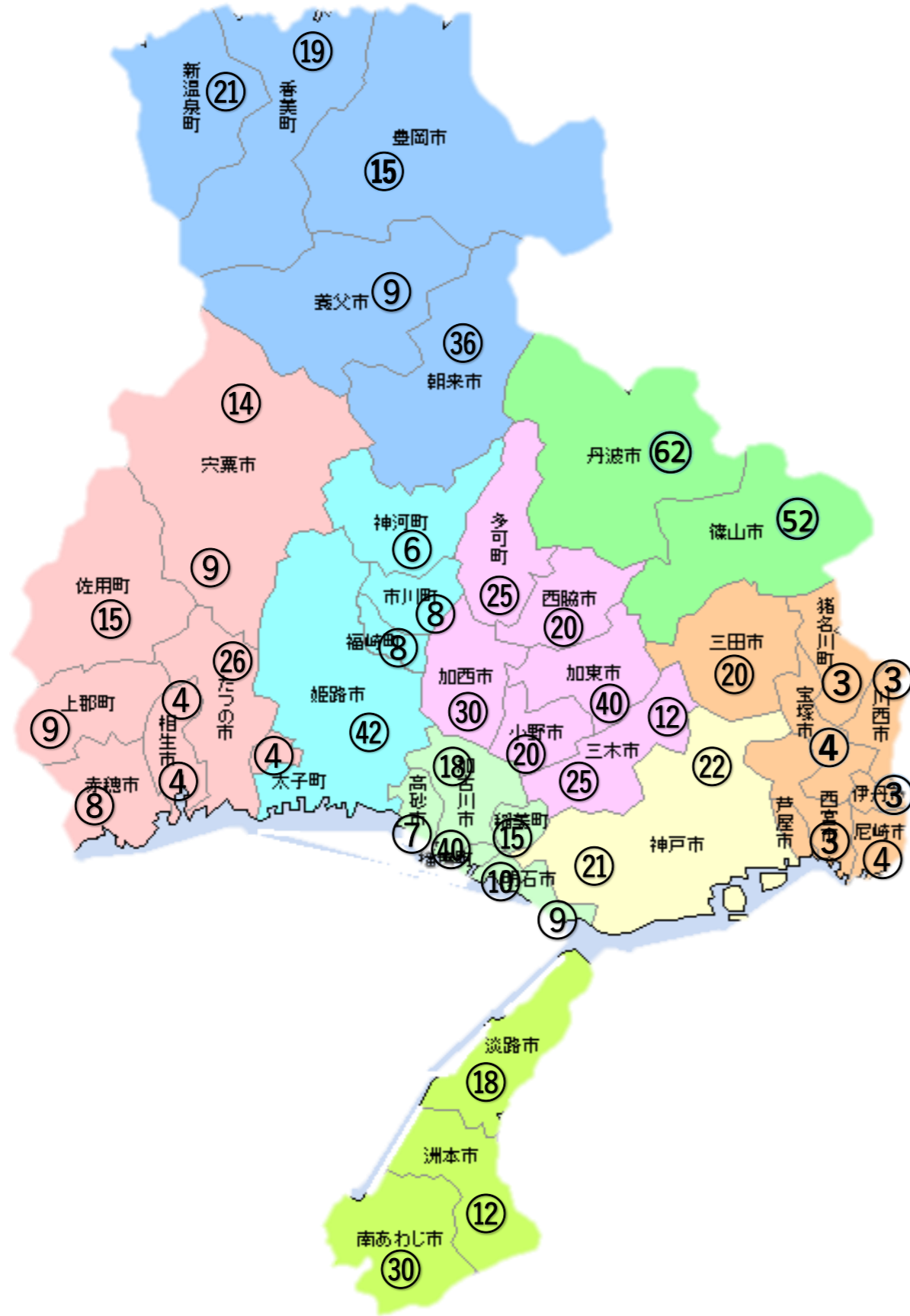
また重要なことは、「コスト削減と収量維持」を両立させることであり、①土壌診断などによる施肥の適正化を進める②堆肥、緑肥などの国内資源の活用を進める③原料調達の多角化による肥料原料の確保に努める、などの対策を講じながら J A グループ兵庫は総力戦でこの難局を乗り越え、2030 年までに J A グループ兵庫における化学肥料 2 割減達成を実現させる。

以 上

全国農業協同組合連合会兵庫県本部

令和 4 年 9 月制定

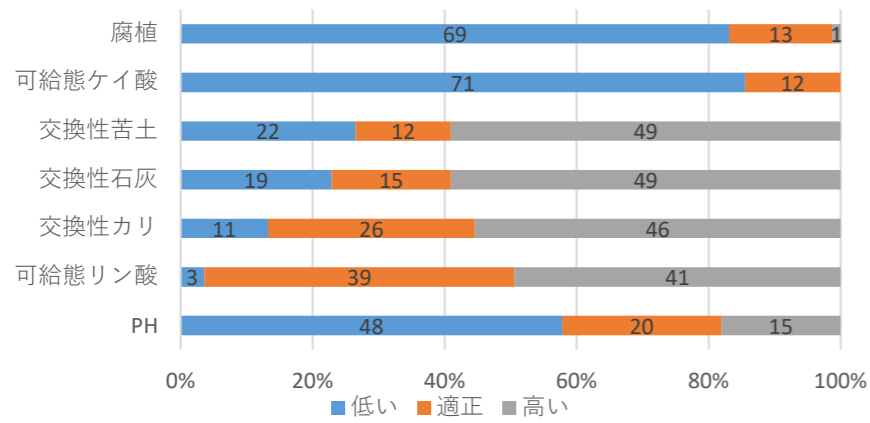
令和4年度 J A グループ兵庫「土壌分析」定点設置計画表



J A 名	市町名	箇所数	J A 名	市町名	箇所数
兵庫六甲	神戸市西区	21	あいおい	相生市	4
J A 計	神戸市北区	22	ハリマ	宍粟市	14
83	三田市	20	たじま	豊岡市	15
	猪名川町	3	J A 計	養父市	9
	宝塚市	4	100	朝来市	36
	西宮市	3		香美町	19
	川西市	3		新温泉町	21
	伊丹市	3	丹波ひかみ	丹波市	62
	尼崎市	4	丹波ささやま	丹波篠山市	52
みのり	三木市	25	淡路日の出	淡路市	18
J A 計	加東市	40	J A 計	洲本市	12
110	多可町	25	30		
	西脇市	20	あわじ島	南あわじ市	30
兵庫みらい	加西市	30	総計		785
J A 計	三木市	12			
62	小野市	20			
あかし	明石市	9			
兵庫南	明石市	10			
J A 計	稲美町	15			
50	加古川市	18			
	高砂市	7			
加古川南	加古川市	40			
兵庫西	姫路市	42			
J A 計	神河町	6			
139	市川町	8			
	福崎町	8			
	たつの市	26			
	太子町	4			
	相生市	4			
	赤穂市	8			
	上郡町	9			
	宍粟市	9			
	佐用町	15			

令和4年度JAグループ兵庫「土壌診断」結果による傾向値

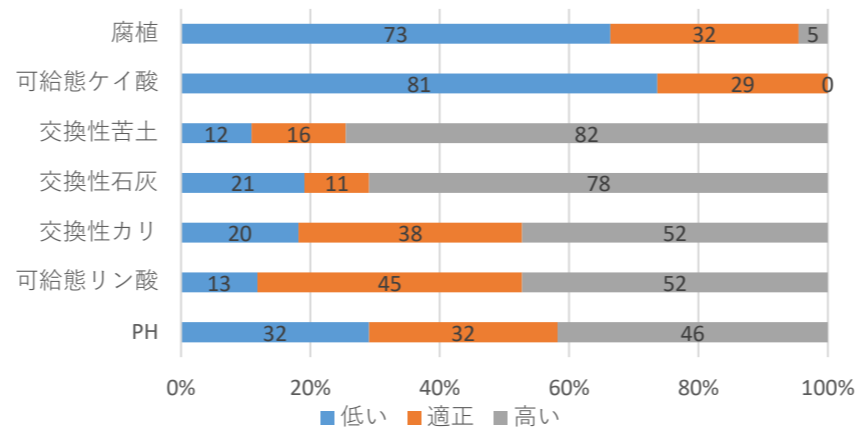
兵庫六甲管内傾向値（分析点数83箇所）



傾向値・コメント

- 管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸・交換性カリは高い～適正 = 地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可
- pHは低いところが多い

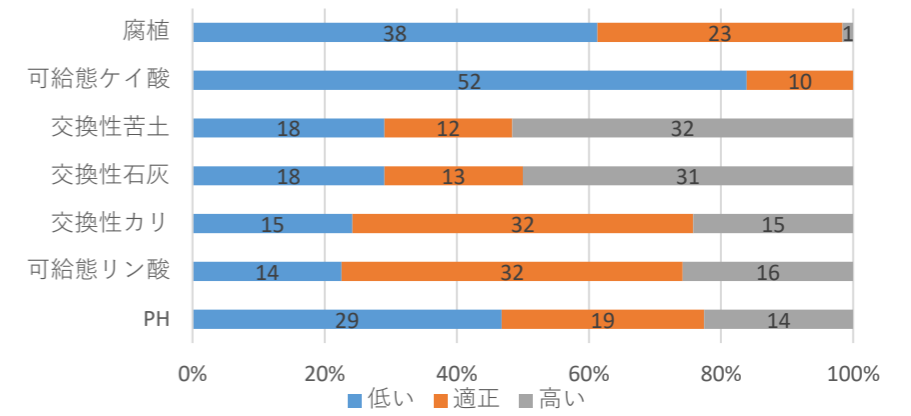
みのり管内傾向値（分析点数110箇所）



傾向値・コメント

- 管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸・交換性カリは高い～適正 = 地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可

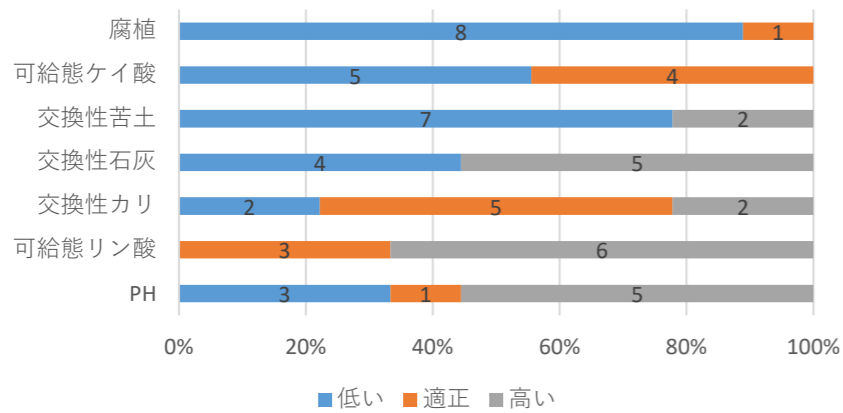
兵庫みらい管内傾向値（分析点数62箇所）



傾向値・コメント

- 管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸・交換性カリはほぼ適正のところが多い
- pHは適正～低いところが多い

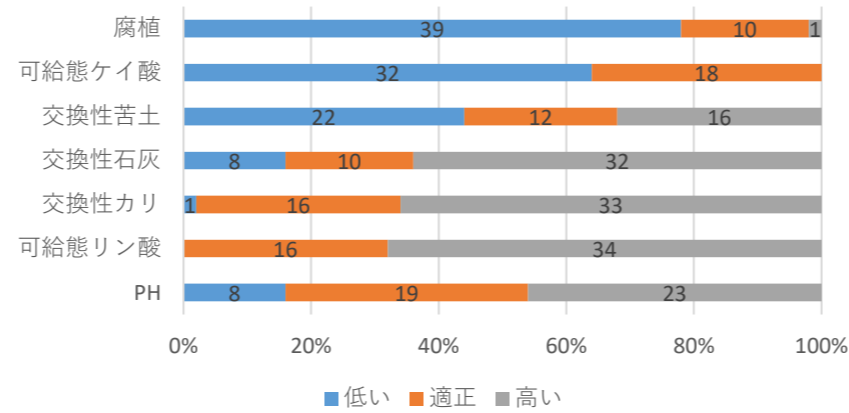
あかし管内傾向値（分析点数9箇所）



傾向値・コメント

- 管内の腐植・交換性苦度は低い、可給態ケイ酸は低い地区や多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸は高いところが多い = リン酸肥料は削減可
- 交換性カリは適正地が多い
- pHは高いところが多い

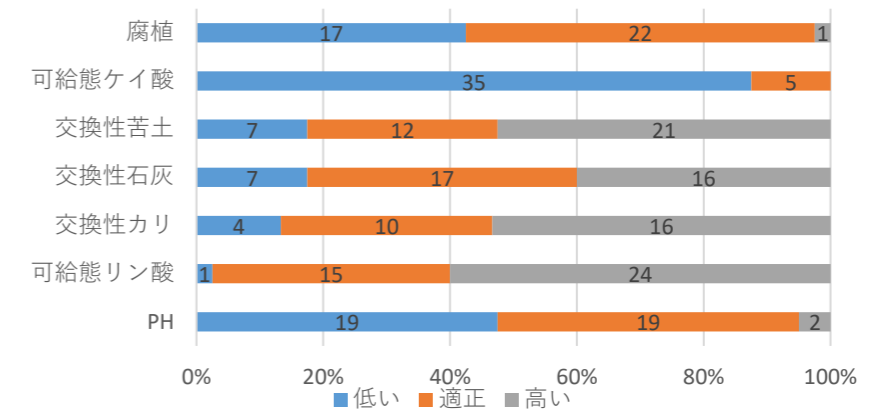
兵庫南管内傾向値（分析点数50箇所）



傾向値・コメント

- 管内の腐植・可給態ケイ酸・交換性苦度の低いところが多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸・交換性カリが高いところが多い = 地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可
- pHは高い～適正のところが多い

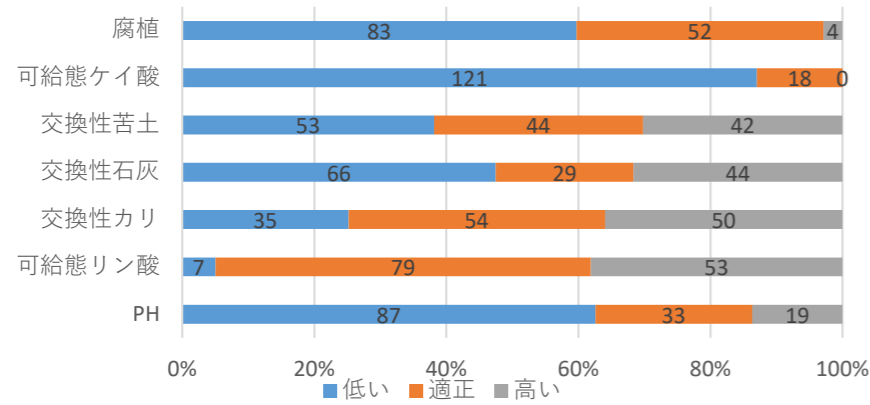
加古川南管内傾向値（分析点数40箇所）



傾向値・コメント

- 可給態ケイ酸は低いところが多い = 土壌改良が必要
- 可給態リン酸・交換性カリが高いところが多い = 地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可
- pHは適正～低いところが多い

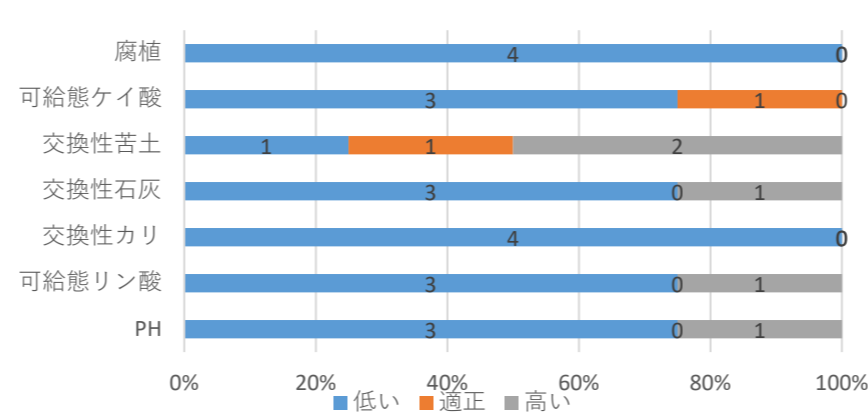
兵庫西管内傾向値（分析点数139箇所）



傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸・交換性苦土・交換性石灰の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸が高い～適正=地区によりリン酸肥料の削減可
- ・pHは低いところが多い

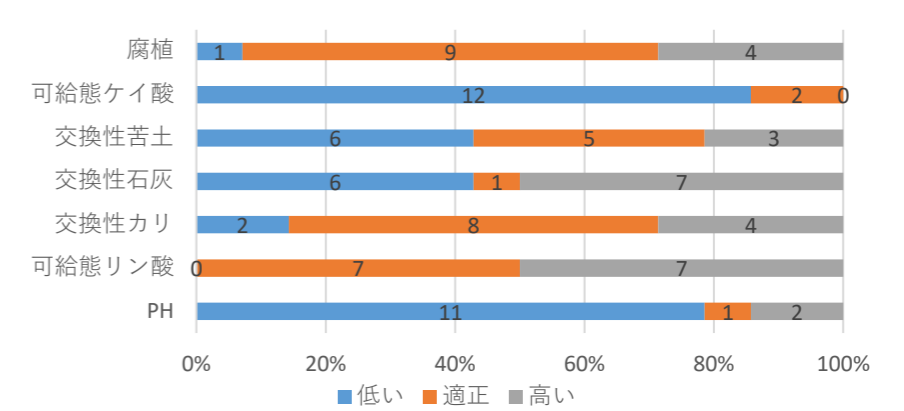
あいおい管内傾向値（分析点数4箇所）



傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸・交換性石灰の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸・交換性カリは低いところが多い
- ・pHは低いところが多い

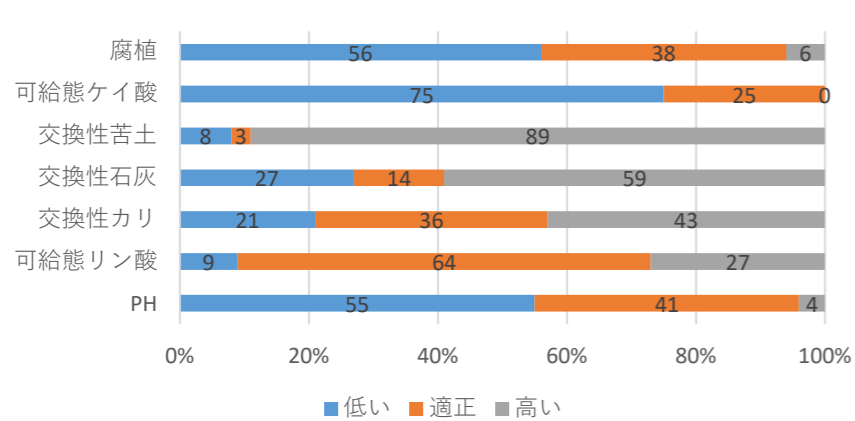
ハリマ管内傾向値（分析点数14箇所）



傾向値・コメント

- ・可給態ケイ酸・交換性苦土の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸が高い～適正=地区によりリン酸肥料の削減可
- ・腐植・交換性カリは適正地が多い
- ・pHは低いところが多い

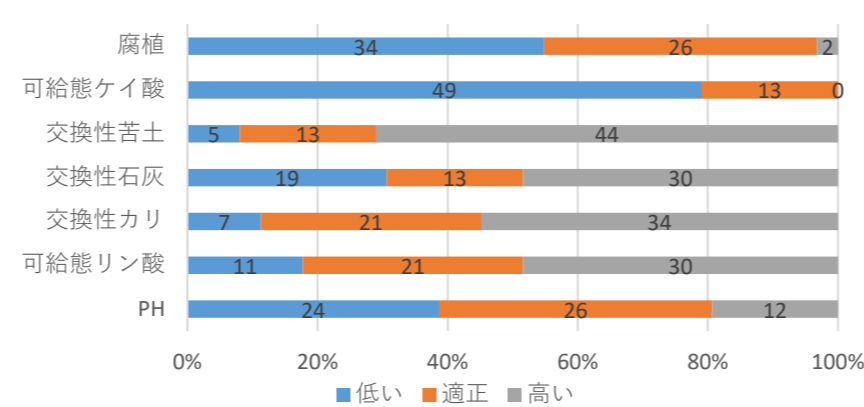
たじま管内傾向値（分析点数100箇所）



傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・交換性カリは高いところが多い=地区によりカリ肥料削減可
- ・pHが低いところが多い

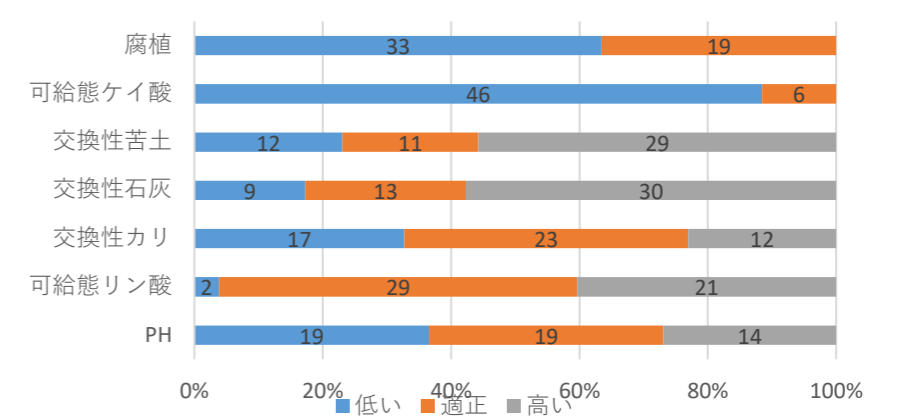
丹波ひかみ管内傾向値（分析点数62箇所）



傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸・交換性カリが高いところがやや多い=地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可
- ・pHは適正～低いところが多い

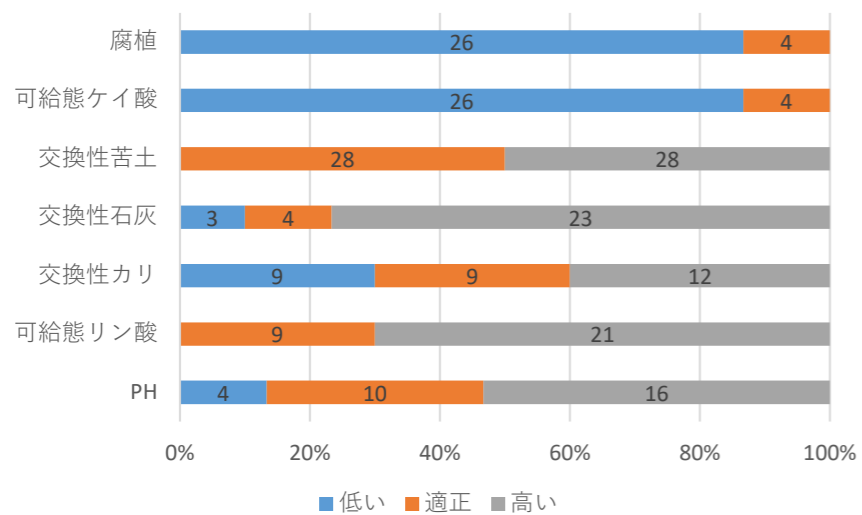
丹波ささやま管内傾向値（分析点数52箇所）



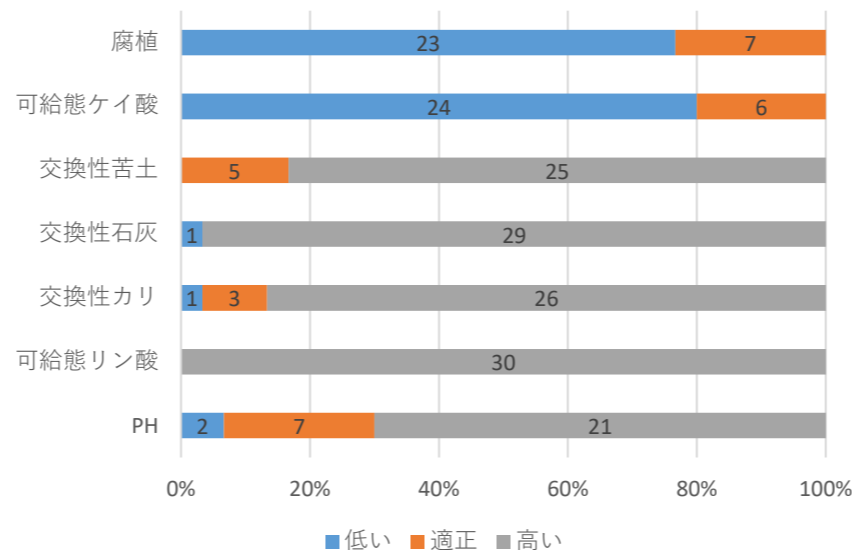
傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・交換性石灰は高いところが多い
- ・pHは適正～低いところが多い

淡路日の出管内傾向値（分析点数30箇所）



あわじ島管内傾向値（分析点数30箇所）



傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸は高いところが多い=リン酸肥料は削減可
- ・交換性石灰は高いところが多い
- ・pHは高いところが多い

傾向値・コメント

- ・管内の腐植・可給態ケイ酸の低いところが多い=土壌改良が必要
- ・可給態リン酸・交換性カリが高いところが多い=地区によりリン酸肥料及びカリ肥料の削減可
- ・pHは高いところが多い